



岩手朝日テレビ 開局30周年

三味線

上妻宏光 × LEO_箏

デュオ・リサイタル



伝統と革新
世界から注目を浴び続ける二人の
スペシャルな響演



2027

3/6

[土] 14:00開演 (13:30開場)

トーサイクラシックホール岩手 (岩手県民会館) 中ホール

PROGRAM

こきりこ／淡海節／竹田の子守唄
越天楽弦奏曲／紙の舞／セゴビアの夜 ほか

※曲目は変更となる場合があります

チケット 11月6日(金)発売 全席指定 5,000円(税込) ※当日500円増

【プレイガイド】ランディア東山堂、東山堂クロステラスセンター楽器店、さくらホールfeat.ツガワ、
ローソンチケット (Lコード: 21845)、イープラス

※未就学児の入場はご遠慮ください

※車椅子ご利用の方は岩手朝日テレビまでお問い合わせをお願いいたします

主催：岩手朝日テレビ

共催：岩手日報社

【お問合せ】岩手朝日テレビ Tel 019-629-2525 (平日10:00～17:00)

三味線奏者

上妻 宏光 Hiromitsu Agatsuma

6歳から津軽三味線を始め、数々の津軽三味線大会で優勝し、純邦楽界で高い評価を得る一方、ジャンルを超えるセッションで注目を集め2000年にソロデビュー。

独自にマイク内蔵三味線の開発に携わったことで演奏シーンの幅を一気に広げ、アコースティックとエレクトリックの双方の技巧を駆使し、これまでに世界35ヵ国以上で公演を行っている。

「日本ゴールドディスク大賞」を2度受賞し、大河ドラマ「風林火山」の演奏や、唯一の愛弟子である志村けん氏とのCM共演で日本中を沸かせた。

近年では2025年秋にニューヨークで単独公演を開催、2026年にはシンガポールや北米から招聘され、交流演奏を重ねるなど、伝統をふまえながら時代に応じた感性を加え、舞台・映画等の多様なシーンへの楽曲提供を通じ、国境を超えて津軽三味線の“伝統と革新”を追求し続けるパイオニアといえる存在である。



公式HP ▶ <https://agatsuma.tv/>



箏奏者

LEO

1998年横浜生まれ。

9歳より箏を始め、カーティス・パターソン、沢井一恵の両氏に師事。

16歳で「くまもと全国邦楽コンクール」史上最年少・最優秀賞・文部科学大臣賞受賞。

一躍脚光を浴び、「題名のない音楽会」、「徹子の部屋」ほか多くのメディアに出演。

鈴木優人指揮・読売日本交響楽団との共演で、藤倉大委嘱新作・箏協奏曲を2021年に世界初演。2024年にはヨーロッパに招聘され同作品をウィーン・コンツェルトハウス、スロヴァキア・フィルハーモニーホールで好演を果たしている。

また、箏奏者として初めて「ブルーノート東京」や「SUMMER SONIC」にも異例の出演を果たし、近年ではテクノDJ／音楽家であるジェフ・ミルズ、ジャズピアニストの上原ひろみと共演するなど、箏の新たな可能性を広げる活動に注目と期待が寄せられている。

出光音楽賞、神奈川文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞受賞。

公式HP ▶ <https://www.leokonno.com/>



【お問合せ】岩手朝日テレビ Tel 019-629-2525（平日10:00～17:00）